

平成 25 年 1 月 7 日

電気学会公開シンポジウム
大切な電気エネルギーのインフラ構築に向けて
開催報告

電気学会 事業サービス課

標記公開シンポジウムを平成 25 年 1 月 31 日（木）に中央電気倶楽部大ホールにおいて開催した。
以下に開催報告を記す。

日 時	平成 25 年 1 月 31 日（木）13：30～16：05
会 場	中央電気倶楽部大ホール（大阪）
参加数	226 名（電気学会：162 名，中央電気倶楽部：64 名）
対象者	学会員および一般の方々（電力業界，産業界，一般社会人，学生）
広報活動	チラシ 25,000 部を作成。 ・学会誌 1 月号へ封入し全会員へ配付 ・メルマガにて開催案内発信 ・プレスリリース ・大阪中央郵便局に掲出
募 集	登録総数：281 名(電気学会：203 名，中央電気倶楽部：78 名)
講演者	日高 邦彦 氏（東京大学） 荻本 和彦 氏（東京大学） 引原 隆士 氏（京都大学）
プログラム	司会：副委員長 栗原 郁夫 氏（電力中央研究所） 会長挨拶 電気学会会長 柵山 正樹 氏（三菱電機） 共催団体挨拶 共催団体代表 西牧 隆利 氏（中央電気倶楽部） 講演1 『社会における電気エネルギーの役割』 講演：日高 邦彦 氏（東京大学） 質疑応答 講演2 『エネルギーシステムインテグレーションー電力システムのインフラ構築に向けてー』 講演：荻本 和彦 氏（東京大学） 質疑応答 休 憩

講演3

『新しい電気エネルギーネットワークの可能性ー多様性を受け入れるネットワークー』

質疑応答

講演：引原 隆士 氏（京都大学）



柵山会長の挨拶



西牧氏の挨拶



日高氏の講演



荻本氏の講演



引原氏の講演



会場の風景